

2 目標達成計画

事業所名： ホームとよまね

作成日： 平成22年 5月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 26 | 利用者の日々の様子から、ご本人が何を望んでいるか把握しながらも、それが職員個々の気づきだけで終わってしまうことが多く、モニタリングして次の計画への反映に十分に生かされてはいない。 | 利用者がその人らしい生活を送り、笑顔で過ごせるよう支援できる。 | 「気づきメモ」を活用して、気づきの共有をし、モニタリング、計画作成に反映させる。 | 6 か月 |
| 2 | 33 | 利用者の重度化や終末期に向けた対応や支援の方法が明確になっていない。 | 状態が変化し重度化した場合も、ご本人、ご家族が安心した生活を送れるよう、状況にあった支援方法を明確にする。 | 重度化した場合のサービス利用ガイドラインを作成する。重度化に伴った必要な介護技術の研修を随時行う。 | 12 か月 |
| 3 | 40 | 実際に調理しなくても、利用者が食事作りに参加できる工夫に欠けている。 | 食事を「作ってあげている」という意識ではなく、一緒に作って美味しく食べると言う意識を持つ。 | 食べたい物を一緒に話したり、作り方を聞く、味見をしてもらうなど、間接的でいいので利用者に関わって頂く。 | 6 か月 |
| 4 | | | | | か月 |
| 5 | | | | | か月 |